

陸上貨物運送事業労働災害防止協会長野県支部

陸 災 防

第53回通常総会開催報告

陸上貨物運送事業労働災害防止協会長野県支部の第53回通常総会が、6月2日、ホテル圓山荘において、長野労働基準部長を始め多数のご来賓をお招きし、盛大に開催されました。

当日は、トラック協会、交通共済等の総会も併せて行われ、限られた時間の中ではありましたが、提出議案はすべて承認されました。

なお、当日の出席者数は、会員総数500名のうち出席者68名、委任状提出216名でした。

長野県フォークリフト運転競技大会の開催

下記要綱により、第38回長野県フォークリフト運転競技大会を開催します。出場希望者のある事業者は、各分会事務局まで申込み下さい。

なお、上位入賞者は9月24日（日）埼玉県トラック総合教育センターで行われる全国大会に出場できます。

第38回長野県フォークリフト運転競技大会実施要綱

1. 目的

フォークリフト運転競技を通じ遵法精神と安全意識の高揚及び運転の知識と技能の向上を図り、もって職場における安全作業の確立と労働災害の防止の推進に資することとする。

2. 実施期日

平成29年9月2日(土) 9:00～

3. 実施場所

長野地域職業訓練センター
(長野市大豆島4034)

4. 参加資格(参加推薦日時点)

- (1) 会員事業所の従業員で、勤務成績が優秀であり、かつ、フォークリフト運転技能講習修了後1年以上経過していること。
- (2) フォークリフト又は自動車の運転により、過去1年間事故を起こしたことがないこと。また、過去3年間(フォークリフト運転技能講習修了又は自動車免許取得後の期間が3年に満たない者については、当該3年に満たない期間) 人身事故を起こしたことがないこと。

5. 参加推薦

(1) 分会別推薦数

長野分会	1名以上	佐久分会	1名以上
中野分会	1名以上	諏訪分会	1名以上
更埴分会	1名以上	上伊那分会	1名以上
上小分会	2名以上	下伊那分会	1名以上
中信分会	2名以上	大町分会	1名以上

(2) 推薦先及び推薦期限

所属分会事務局へ8月2日(水)までに別紙「推薦書」により申込みのこと。

6. 競技種目及び配分

競技種目は学科、点検及び運転の3種目とし、配点は学科300点、作業開始前点検100点、運転実技600点、合計1,000点とする。

7. 各競技種目の実施要綱

(1) 学科競技

出題科目は①法規、②走行・荷役に関する装置の構造及び取扱いの方法、③運転に必要な力学で、出題数は「フォークリフト運転士テキスト」の中から50問とし、正誤方式とする。

制限時間は40分とする。

(2) 作業開始前点検

フォークリフトにあらかじめ設定した不具合箇所を競技者に発見させ、報告する方法とする。

制限時間は5分とし、4分経過時点で「1分前」の合図をする。

(3) 運転実技(走行及び積卸し)

基準操作技術について減点方式により採点する。

標準所要時間は5分とし、経過後は10秒以内ごとに5点を減点する。

(4) 使用車種

点検 最大荷重1.5トンのカウンタバランスフォークリフト(ガソリン・トルコン車)とする。

運転実技 最大荷重2.5トンのカウンタバランスフォークリフト(ディーゼル・トルコン車)とする。

8. 表彰

1位～5位までの入賞者に、県支部長より表彰状及びトロフィーを授与する。

(出場選手全員に参加賞を贈呈します。)

9. 全国大会への派遣

第32回全国フォークリフト運転競技大会

規程により上位2名を派遣する。

日時 平成29年9月24日(日) 9時00分～16時00分

場所 埼玉県トラック総合教育センター(埼玉県深谷市黒田2091-1)

第 3 8 回

長野県フォークリフト運転競技大会出場選手

推 薦 書

陸上貨物運送事業労働災害防止協会
長野県支部 御中

分会長

⑩

次の者を当分会の出場選手として推薦いたします。

ふりがな	
氏 名	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生
選手の住所	
資格取得月日 修了証番号	昭和・平成 年 月 日 第 号
経験年数	年 月
無事故運転 証 明	<p>上記の選手は、勤務成績が優秀であり、かつ資格取得後1年以上経過し、フォークリフト又は自動車の運転により過去1年間（人身事故は過去3年間）事故を起こしたことがないことを証明します。</p> <p>証 明 者 住 所 〒 事業者名</p> <p>責任者氏名 ⑩</p>
	(注) 出場選手の勤務先からの最寄の駅名を記入願います。 (駅)